

お わ り に

本学は1学部（医療保健学部）3学科（看護学科、医療栄養学科、医療情報学科）、大学院1研究科（医療保健学研究科）と小規模な医療系大学ではありますが、小規模であることが各学科・各学問分野を越えた教育研究活動の一体的遂行を可能としております。医療保健学部においては、「優れたチーム医療人」を育成するという観点から、「いのち・人間の教育」の他、各学科の枠を超えた、特色のある3学科協働による「医療のコラボレーション教育」を実施しております。この「医療のコラボレーション教育」における「協働実践演習」では、各学科の学生が医療にかかわる諸問題に対する認識や情報を共有するとともに、意見交換等を行っておりますが、これにより臨床現場等において各自の役割を的確に認識するとともに、総合的に理解することができる人材の育成を達成してきております。

また、大学院医療保健学研究科においては、高度な知識・技術と卓越した実践能力を持つ高度専門職業人の育成を第一の目標としておりますが、医療保健管理学・総合人間栄養学特論・安全管理情報学・医療経営特論などの必修科目及び看護マネジメント・感染制御・医療栄養・医療保健情報の各領域において、専門性を持った特色のある研究・教育を行うことにより、優れた高度専門職業人の育成を目指すとともに、医療保健学の発展に寄与しております。

本学の教育理念・教育目標等に基づき育成された学生が、平成21年3月には、学部・大学院とも開学後、初めて社会に巣立ちましたが、医療機関・医療関連企業等の各分野において高い評価を受けており、期待どおり活躍しております。この実績をもとに、引き続き有為な人材の育成を図るよう努めてまいります。

そのため、今後も教育研究実践組織、教育研究環境、施設・設備及び教育内容・方法等の改善・充実を強力に推進し、学生支援の充実にも力を入れてまいります。同時に、本学の建学の精神、教育理念・教育目標等に基づき、その達成状況等について常に点検・評価を行い、改善・改革を継続していくことといたしますので、皆様のご支援、ご指導の程をどうぞよろしくお願い申し上げます。

東京医療保健大学長 小林寛伊